

エコプロダクツ[環境適合製品]

製品の素材製造・生産、お客様のご使用・廃棄にわたる生涯を通じて、環境に与える負荷を小さくする活動に取り組んでいます。

2010年度の環境適合製品

当社グループで2010年度に新規登録した環境適合製品は、36機種、4業務となりました。

産業用HDヘッド分離カメラ

[HV-HD201]

- ① CO2排出量
素材製造・生産:65%低減
使用(年間) :67%低減
- ② 新規資源量 :85%低減
- ③ 消費電力 :67%低減
- ④ 資源ファクター :497
(1996年発売製品DK-H2比)



3段コーリニア空中線※2

[VCL3-3602A]

- ① CO2排出量
素材製造・生産:35%低減
- ② 新規資源量 :72%低減
- ③ 資源ファクター :10
(1991年発売製品VCL3-4510比)



バッチサーマルプロセス装置

[DD/DJ-1236V*-DH]

- ① CO2排出量
使用(年間) :14%低減
- ② 新規資源量 :17%低減
- ③ 消費電力 :14%低減
- ④ 資源ファクター :74
(2000年発売製品DJ-1223V比)



抵抗率測定器

[VR250]

- ① CO2排出量
素材製造・生産:4%低減
使用(年間) :19%低減
- ② 新規資源量 :38%低減
- ③ 消費電力 :19%低減
- ④ 資源ファクター :12
(2003年発売製品VR200比)



ニュースセンタービデオサーバ・NCアーカイブシステム

[B008673]

- ① CO2排出量
素材製造・生産:95%低減
使用(年間) :95%低減
- ② 新規資源量 :99%低減
- ③ 消費電力 :95%低減
- ④ 資源ファクター :766
(2000年発売製品B31F241000システム比※1)



PTZネットワークカメラ

[HC-IP3000]

- ① CO2排出量
素材製造・生産:59%低減
使用(年間) :17%低減
- ② 新規資源量 :50%低減
- ③ 消費電力 :17%低減
- ④ 資源ファクター :13
(2006年発売製品HC-IP350比)



環境適合設計アセスメントの拡大

環境適合設計アセスメントは、2008年度から2010年度にかけアセスメントの拡大を図り、合計9つのアセスメントの態勢となりました。

2010年度に追加したアセスメントは、受託・請負生産です。

■環境適合設計アセスメント指針

アセスメント名称	評価対象製品・業務	LCA※3評価
1.環境適合設計アセスメントVer.4	ハードをメインとした製品	有り
2.環境適合設計アセスメントVer.2	ソフトをメインとした製品	無し
3.エンジニアリング(保守等)	保守・定期整備・清掃業務等	無し
4.物流	輸送業務	無し
5.工事(据付)	設置・据付・移設工事等	無し
6.修理	修理業務	無し
7.営業	製品の売買のみを行う業務	無し
8.ソフトウェア	ハードを含まないソフトウェア	無し
9.受託・請負生産	受託・請負生産のアセスメント	無し

スーパー環境適合製品

日立グループでは、スーパー環境適合製品の条件を温暖化防止ファクターと資源ファクターのいずれかが10以上であることとしています。2010年度に当社グループで登録した環境適合製品のうち、スーパー環境適合製品は15機種となりました。

スーパー環境適合製品の評価は2010年度で終了し、2011年度からは、より判定条件が厳しい環境適合製品セレクトに移行します。

※1 システム規模が違うため、同じ作業量を行った場合を比較
 ※2 コーリニア空中線:1/2波長の同軸を直線的に並べ内導体と外導体を交互に接続したアンテナ
 ※3 LCA(ライフサイクルアセスメント):素材製造から生産、使用、廃棄・リサイクルに至るライフサイクル全体を対象として、投入される資源・エネルギーおよび排出量を定量的に把握する手法